

先日もこの時期ではありえない気温30度以上となり「なまら暑い」と市民がぼやいている札幌です。

その後平年並みの天候となり、休日に札幌市内『札幌市円山動物園』へ初めて出かけましたのでご紹介致します。地下鉄円山公園駅で下車し5分程で円山公園に着き(以前ご紹介の花見スポット)、そこからさらに10分程登り道(木陰の散歩道がお勧め)を歩けば到着です。

皆様のお近くにも動物園はあるかと思いますが、今札幌は動物園で盛り上がっています。動物園なのにここ11年間ゾウがいない状況でしたが、ついにゾウが一気に4頭もやって来て盛り上がっています。それもなんと当社と縁の深いミャンマーより来日しました。親子の母シュテインと娘ニヤイン、メスのパール、オスのシーシュです。訪れたこの日もゾウ舎を観るには20分待ちの大人気でした。ちなみに個人的な意見として、北極グマも皆様にはぜひ観て頂きたいです。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

改元の年月、一般参賀のため思い切って皇居へ行って来ました。令和最初の一般参賀は事前予想通りとんでもなく少ない人の数で、尚且つセキュリティも当然のことながら厳重で、前へ進むことも困難なくらいでした。ちなみに参賀者は14万1130人だったようです。外国人観光客が非常に多く、改元なんて滅多にないことなので、ラッキーと思いがたの参賀だったのではないのでしょうか。私自身も初めての一般参賀でしたので、一頻りシャッターを押していました。

これだけの人の数の中を動くことは大変疲れてしまいましたが、とてもいい経験になったと感じています。

令和元年!皆様にとって素敵な時代となりますことを願っております。

東日本物流センター 東日本営業本部(センター長:木下 敦裕)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



～抜いたり抜かれたり～

見上げると首が疲れてしまうほどの高さです。上海が誇る超高層ビル『上海中心大厦』2016年にオープン、地上119階、632mもあり、日本一高い『あべのハルカス』の倍以上です。上海観光でおなじみの外灘地区から臨む浦東の高層ビル群には、ほかに300mを超すビルが立ち並び、国内外の観光客で賑わいます。

地震の多い日本ではこのような高層ビルの『高さ競争』は激しくありませんが、中国では街のメンツ(?)をかけて抜いたり抜かれたりやりのトップ争いが繰り広げられています。500mを超えるビルには多くの日本企業のエレベーターも活躍しており、高速かつスムーズな動きには驚きです。

KHEの地元蘇州にも『蘇州国際金融中心』という450mのビルが間もなくオープン予定です。他の都市へ目を転じると上海の632mをさらに上回るビルが現在武漢(湖北省)に建築中であり、高さは実に636mです。そのほか中国には建築中を含めると500mを超えるビルが広州、天津、瀋陽、北京、大連など10以上も存在します。蘇州の450mでは10位以内にも入りません。ところが・・・です。蘇州園區にはさらに700mを超す中国一の高さとなる高層ビルの計画があるそうです。『中南中心』という729mのビルが当初計画では2020年には竣工予定だったそうですが、資金上の問題などで棚上げ状態だとか。

果たして無事に工事再開となるか定かではありませんが、中国での高層ビルの『背比べ』はまだまだ続きそうです。

KHE(中国・蘇州)総経理:山本 博史)

皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は名古屋市守山区にある東谷山(とうごくさん)フルーツパークを紹介いたします。ここは名古屋市北西部丘陵地帯の守山区東谷山麓にある1980年4月に開園した公園施設で、公園内果樹園では、アンズ、イチジク、ウメ、カキ、クリ、ビワなどの果樹を中心とした植物観察ができるようになっています(私が行った時は、ちょうどウメの収穫体験をしていました。)

他に世界の熱帯果樹温室というドーム型の温室があり、バナナ、パパイヤ、ココヤシ、レイシなどの果樹が植えられていてこちらも見学ができます。

また、食事やフルーツが食べられるレストハウスや、フルーツ・野菜が購入できるくだもの館があります。(今回はここで、野菜などを買いました!安かったです!)季節にもよりますが、収穫期にあたる秋などにはもっと色々な種類のフルーツ・果物が購入できるかもしれません。

皆様も足を運ばれてもいかがでしょうか。

名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

今年のゴールデンウィーク、最大の方は10連休。行楽地はどこも非常に混んでいましたね。

そんな中、宮島に行ってきました。宮島口まではクルマで行き、駐車場に入るのに1時間以上掛かりましたが、宮島口からフェリーに乗れば10分少々で島に到着。

世界遺産の厳島神社へ歩いて向かいましたが外国人観光客含め非常に人が多い。ここは海の中から建つ大鳥居も有名ですが、6月より改修が始まるとの事で現状の最後と思ひながら拝見させて頂きました。厳島神社内に行くと、長い廊下に更に凄い行列が!今、ブームにもなっている御朱印待ちの列。何時間待つのか判らない状態でしたので諦め、参拝のみにしました。引き潮ではなかったため鳥居の近くまでは行けませんでした。荘厳な風景で癒されました。

帰りの道中、おみやげ物屋さんや『焼き牡蠣』の屋台が何ヶ所もあり、宮島らしさを感じる事ができました。今度は人の少ない時期に行ってみたいですね。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

日毎、暑さが増してきている今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか？

暑い時期に汗をかきながら食べたいものと言えば、やはり辛いものですね。今回は少し前のお話になりますが、地元福岡で開催されていましたカレーフェスの『超カレégrランプリ』に行ってきました。当日は残念ながら湿度が多い蒸し暑い日で、「汗をかきながらスパイシーなものを食べる！」という描いたシチュエーションではなくちょっと残念。それでも舞鶴公園近くの駐車場に車を停めていざ会場へ。

イベント後半でしたので、出店していたお店は約15店舗ほどでした。食券ではなくカレーコインを購入し、各店舗を吟味しますが、どのお店もとても美味しそうでなかなか選ぶことができず、お店の前を行ったり来たり…。しかもお目当てだった『金沢カレー』の出店はなく、輪をかけて悩んでしまう始末(汗)。そうこうしているうちに来場者も増え、人気のあるお店には行列ができ始め、「もうここでいい!!」と並んだお店が『仙台利久の特製スパイス牛たんカレー』。長く煮込まれたであろう牛たんがとても柔らかく美味でした。

また、同会場では日本各地の地ビールと、ビールに合うスパイシーフードを集めた『激辛ビアガーデン』も開催されていました。地ビールも飲みたいので、次回は電車で行ってみようと思います。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

先月の拠点だよりに引き続き、大統領選挙の話題です。選挙を行った政府機関は5月22日の夜中に現大統領が勝ったと発表しました。

対立候補者は選挙の勝敗に不満があり、本当に勝ったのではなく不正行為で勝ったと認識しています。そのため最終的な行動として憲法裁判所に異議を申し立てています。裁判は6月14日から始まっています。対立候補の弁護士は、かなり自信満々で裁判で勝ちますと言っています。理由は選挙中にたくさん不正行為が行われた証拠が揃っているからだそうです。

裁判中、お互いの支持者たちの動きは注目されています、特に対立候補者はジャカルタだけでなく、インドネシア全体でデモをする可能性が高いです。政治評論家によると今回の裁判がどのような結果になっても大きなデモが発生する可能性が高いそうです。

新大統領の任命は、10月あたりの予定で、裁判の判決から10月まで結構期間が長いです。インドネシアの歴史上でこんなに熱い大統領選挙は初めてと言われ、事例のない出来事なので政府がどう対応するか少し心配です。

5月22日のデモ時に死者が8人も出たそうですが、今度の結果でまたデモが起こり死者が出てしまうと、もうどうなるかわからない状態です。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

最近、友達や知り合いの人達に釣りに誘われる機会が増えています。彼らが言うには「折角海の近くに住んでいるのだから一度はトライしてみては?」との事なのですが、船が苦手(船酔いがひどい為)な私にはなかなか即答とはいかず、答えをためらってしまいます。話を聞くと、近くのニューポートビーチを出発してそれぞれ時間によって行く場所が若干異なりますが、半日コースだと5~6時間でさば、あじ、ヒラメなどを釣ることができるそうです。オーバーナイトで夜から朝まで10~12時間かけるとかなり沖合まで行き、本マグロや白マグロを仕留めることも可能なんだそうです。話だけ聞いていると非常に興味は沸いてきますが…。

初心者の私はまず釣り堀から始めようとして早速出かけてきました。ここオレンジカウンティでは珍しいらしく、水道局所有の溜池に少し手を入れて

改造してできたそうです。ここではフィッシング・ライセンスは不要で手ぶらで行っても近くのショップで必要な物は全て用意できます。この釣り堀には大小合わせて3つの池があり、初心者でも十分楽しめます。釣りあげた魚は持ち帰ってもいいのですが、その日は場内にあるクリーニング設備で釣れた魚をさばいてみんなでBBQを行い、おいしくいただきました。

この施設では鳥や小動物の放し飼いや、家族でも十分楽しめるようになっています。夏の時期にはチャリティーコンサートや釣りあげた魚の大きさを競うトーナメントも開催されているようなのでぜひまたの機会に訪れてみようと思います。

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

~0レベルテストの悪夢~

高校へ進学するには、すべての中学4年生は0レベルテストを受けなければいけません。シンガポールの学校教育はイギリスと似ていますが、0レベルテストはイギリスのものよりさらに複雑です。

学生や保護者が0レベルテストに直面したとき、ストレスがかかるのはだれもが知るところです。保護者の多くが『キアス(負けを恐れていることを意味します)』タイプなので、自分の子供が良い点数をとり、良い学校に進学することを望みます。そのタイプの保護者は、放課後さらに勉強するために子供を学習塾に通わせる努力をします。6月、通常の学生はお休みですが、0レベルテストを受ける学生は勉強、勉強、勉強と特別な努力をする必要があります。彼らは自分自身の学力向上のため、より多くの授業を受けることでしよう。どこの学習塾もいつも大忙しです。

子供が唯一素晴らしい時間を過ごせるのは、6年の終わりを除いてテストなしで楽しく遊べる小学校の間だけだと私は思います。その後は、2年ごとに試験に直面しなければいけません。中学2年の終わりまでに、学校は彼らが興味を持っている科目とテストの点数によってクラス分けします。中学4年の終わりまでに、大きなテスト(0レベルテスト)があります。そのさらに2~3年後、別の大きなテスト(Aレベルテスト)が行われます。

時々、子供であることも簡単ではないなあと思います。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

~オランダの厳しい天候~

6月の初め、オランダではひどい悪天候でした。オランダ中が非常に激しい雷雨に見舞われました。非常に強い突風が局所的に発生し、大きな雷が空から降ってきました。そのため私たちの国で多くの被害と洪水が引き起こされました。

私たちの住んでいる村の特定の道路では、道路冠水による様々な問題を抱えています。住宅や企業が雨水で浸水し、とても迷惑です。強い雨の後、繰り返して冠水が起こるので道路周辺住民のフラストレーションは、非常に溜まっています。強い雨を伴う悪天候のたびに起こり、家にコストを伴う損害を与え、多くの怒りを生んでいます。

冠水の原因は、この道路の下水道が良くないことです。しかし、地方自治体がこの問題に取り組み、新しい雨水排水システムに変更することを約束しているため、そのことに関して道路周辺住民は満足しています。他の国ではもっと頻繁に起こると言うかもしれませんが、オランダではインフラが整備されているため慣れていません。

また、友人と一緒にいるとき、落雷もありました。雷が彼の家の屋根に落ち、それが大きな打撃になりました。家の電気メーターが燃え尽き、ソケットが壁から飛び出し、屋根が燃え、大きな被害がでました。

これから天気が良くなることを願いましょう。今はほぼ夏です。このシーズンは天気が良く、晴れ、気温が上がることでしよう。

KIO(オランダ)(Jan van Mier)